



Web温度計設定マニュアル 準備編（機器設定）

おんどとりRTRシリーズに
通信ルートを登録

各種設定について その1

【準備編】

- SerialManagerのダウンロード/**おんどとりRTRシリーズに通信ルートを登録**/SE5302 LANコンバーターの設定
/ネットワークカメラの設定

【グラフやムービー作成編】

- おんどとりでグラフを作る/簡単ウィザードでグラフを作る/簡単ウィザードでムービーを作る/アルバムを作る

【応用編】

- グラフとムービーをリンクして作る

【公開編】

- おやさいひろばに公開する/ホームページに公開する

各種設定について その2

【こんなときには】

- 経路変更や中継機を入れる場合/COM1におんどとりを再設定するには/SE5302のリセット/固定IPだけのネットワークの場合/お知らせ・アラートを設定するには/測定機器の追加編集/日誌の作成

【事例別設定編】

- 植物の生長スピードコントロールに利用(積算グラフ)/ボイラーの自動運転チェックに利用(お知らせメール)/全センサー監視盤作成(データWeb公開)/昨日の最高・最低気温のホームページ表示に利用(データWeb公開)/ホームページ上での計算式に利用(データWeb公開)/過去のロットとの比較(目標値比較)

【準備編】 RTRシリーズに通信ルートを登録

- おんどとり親機と子機間の通信ルートをT&D社のソフトを使って機器に記憶させます。
- 親機と子機間だけではなく、中継機も含めた設定が可能です。
- 「グループ名」「周波数番号」「子機数」、さらに中継機がある場合は「中継機ルート名」「ルート周波数番号」「中継機番号」を決めます。
- 以上の登録情報は、あらためてSE5302 LANコンバーター登録時に必要となります。

おおまかな流れ

1. 子機を親機に乗せる
2. USBケーブルを機器とパソコンに接続
3. メーカーの設定専用ソフトRTR for WindowsをPCにインストール
4. おんどとり接続ルートを決定
5. 親機、子機にルートを記憶させる
6. LANコンバーター設定
※6番目以降は【準備編】(SE5302 LANコンバーターの設定)を参照

子機と親機を通信させる

- 子機にバッテリーを入れます。
- 親機の上に子機を乗せます。
- 親機にAC電源を接続。
- パソコンとUSBケーブルをつなぎます。
- RTR for Windowsを起動。

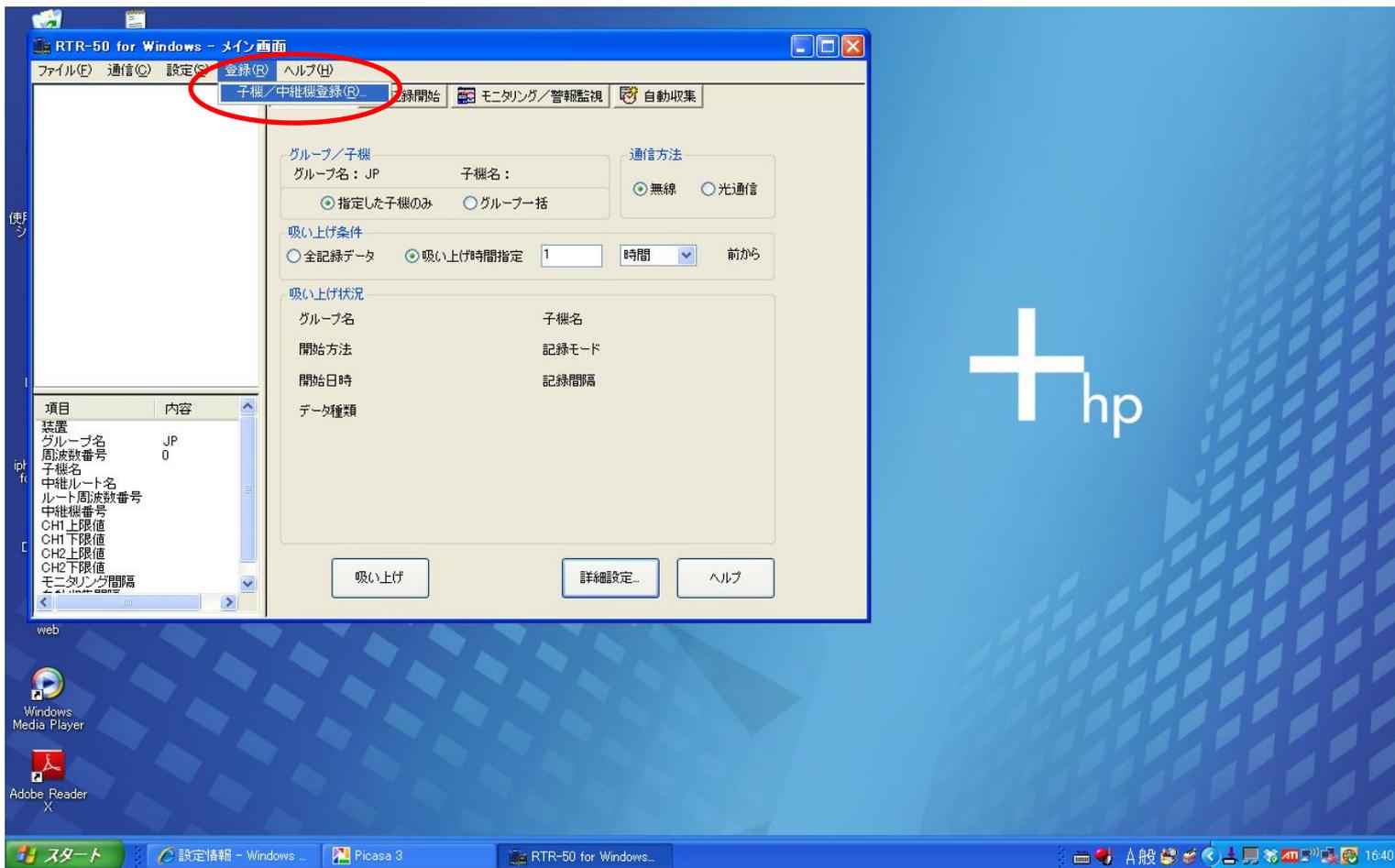


パソコンでRTR for Windowsを起動



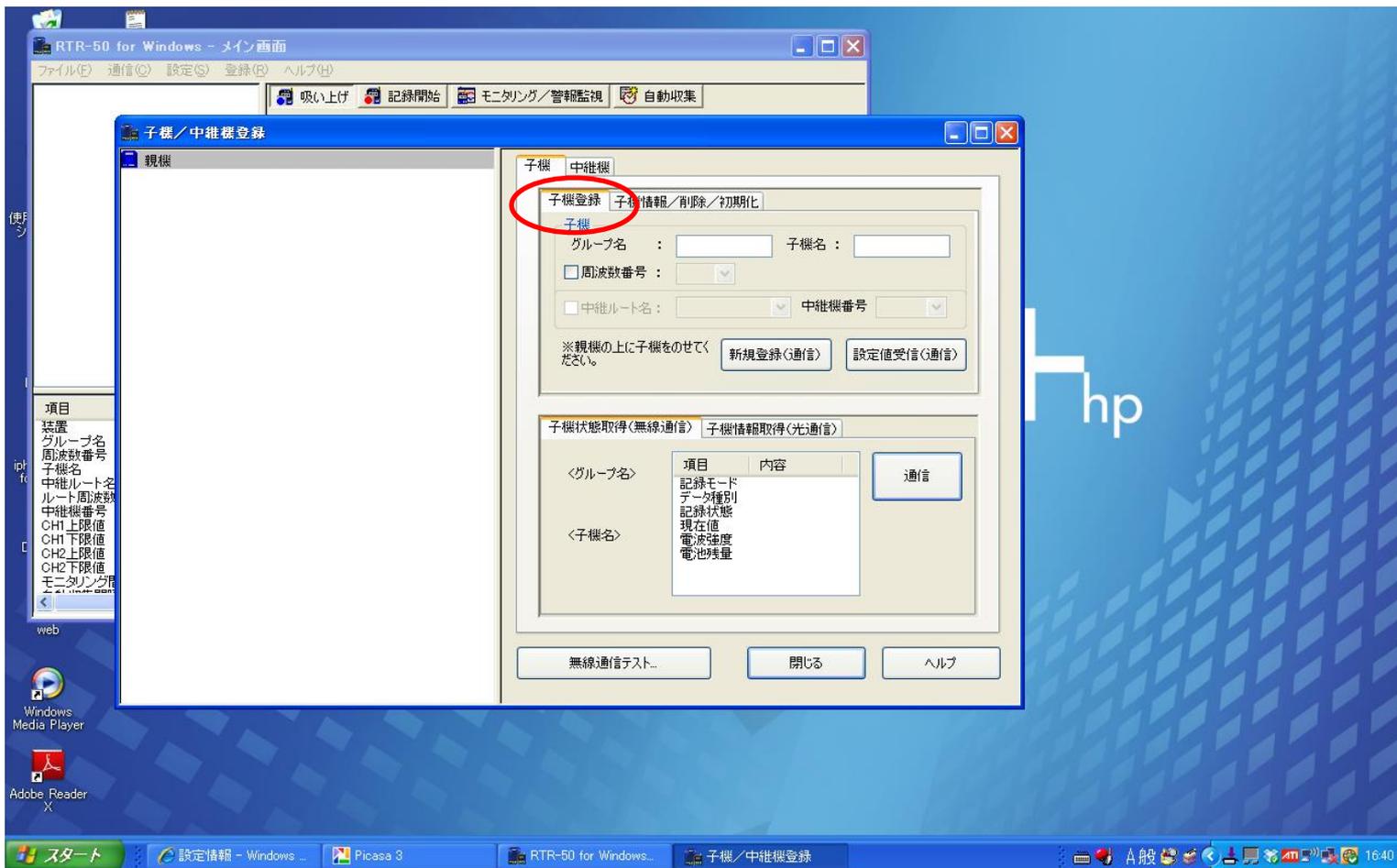
事前にRTR for Windowsをパソコンへインストールしてください。
親機RTR-50のパッケージに同梱されているCDからインストールします。

子機・中継機登録選択



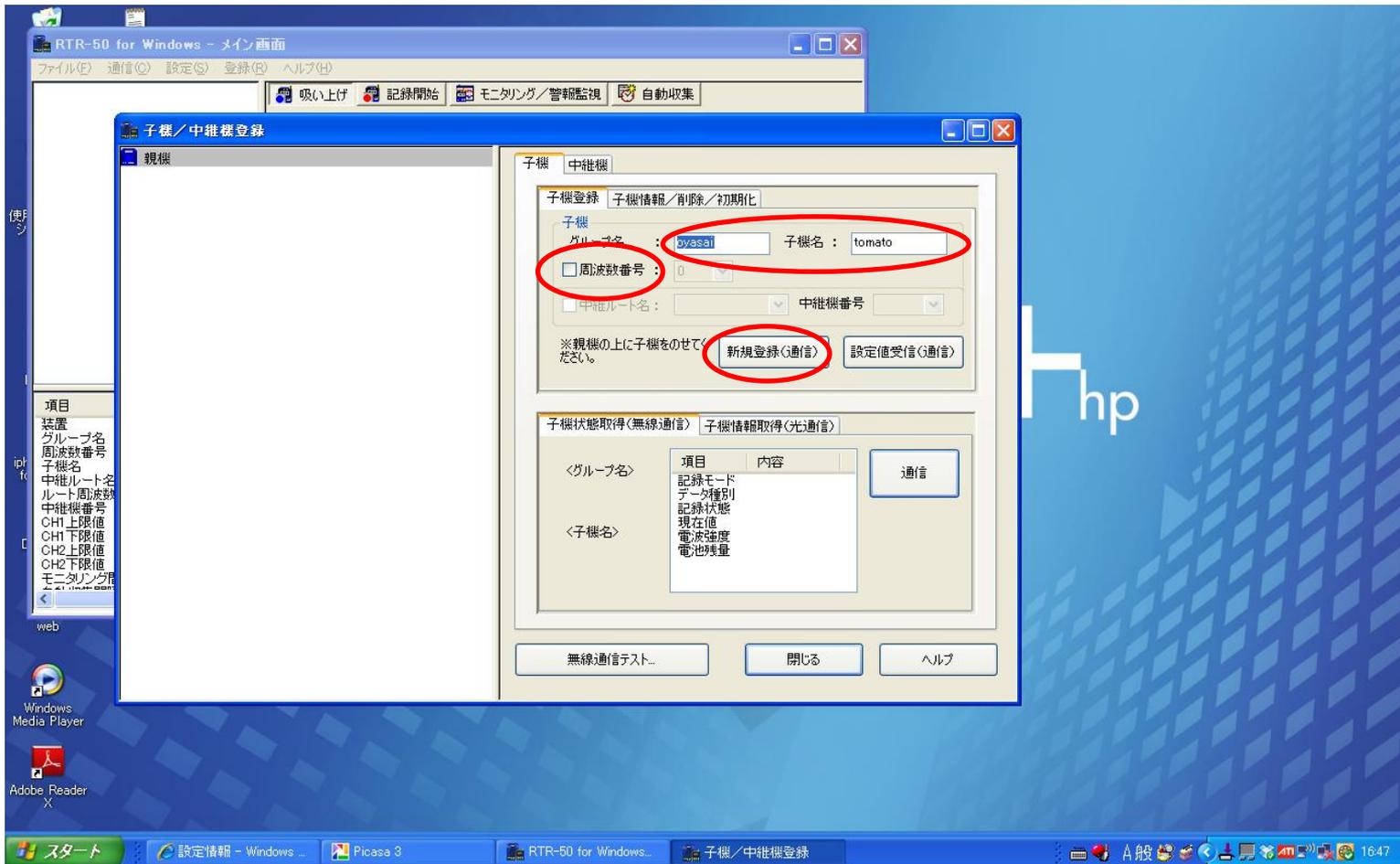
登録→子機/中継機登録メニュー開きます。

登録画面



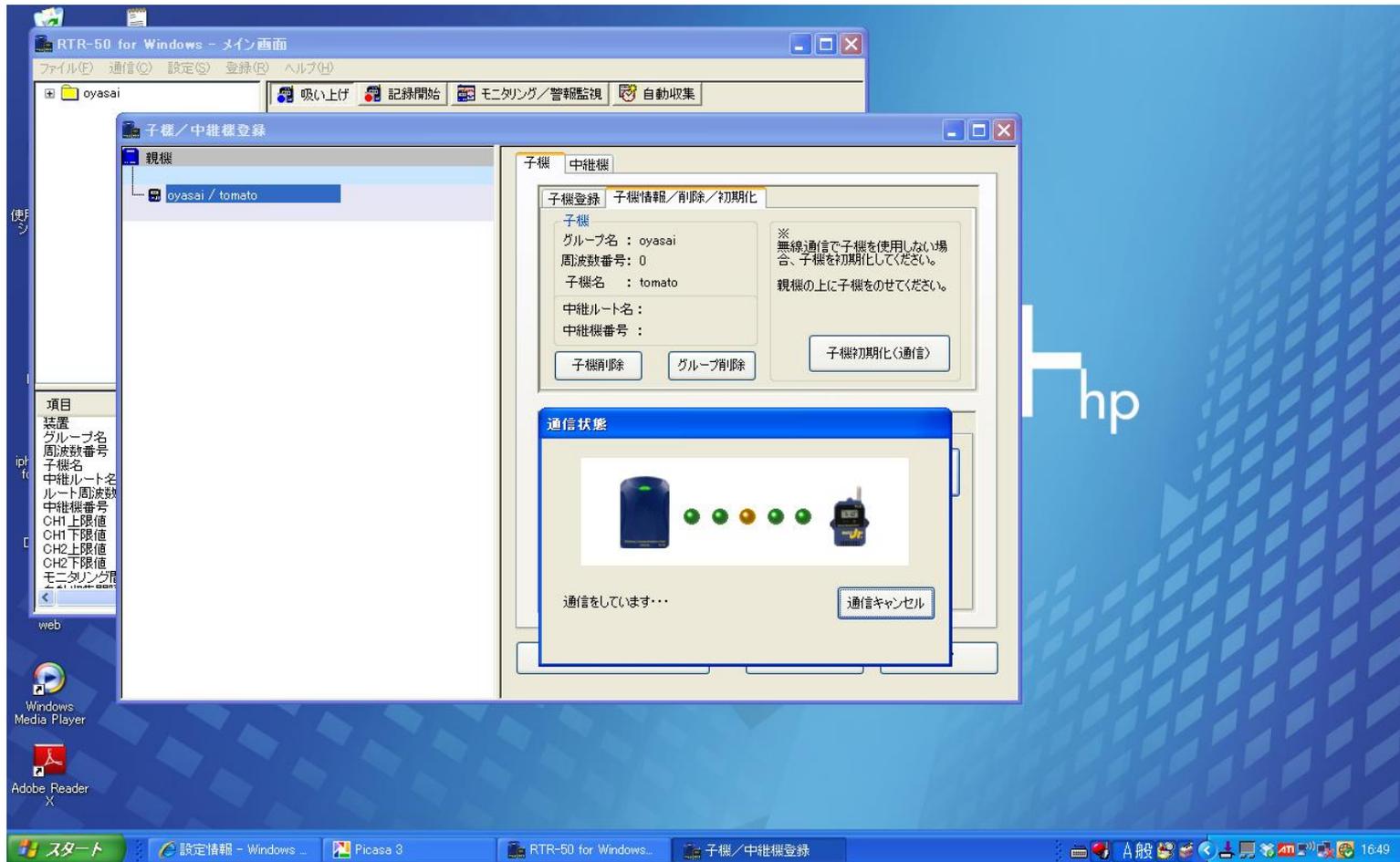
子機登録のタブをクリックします。

グループ名、子機名、周波数番号



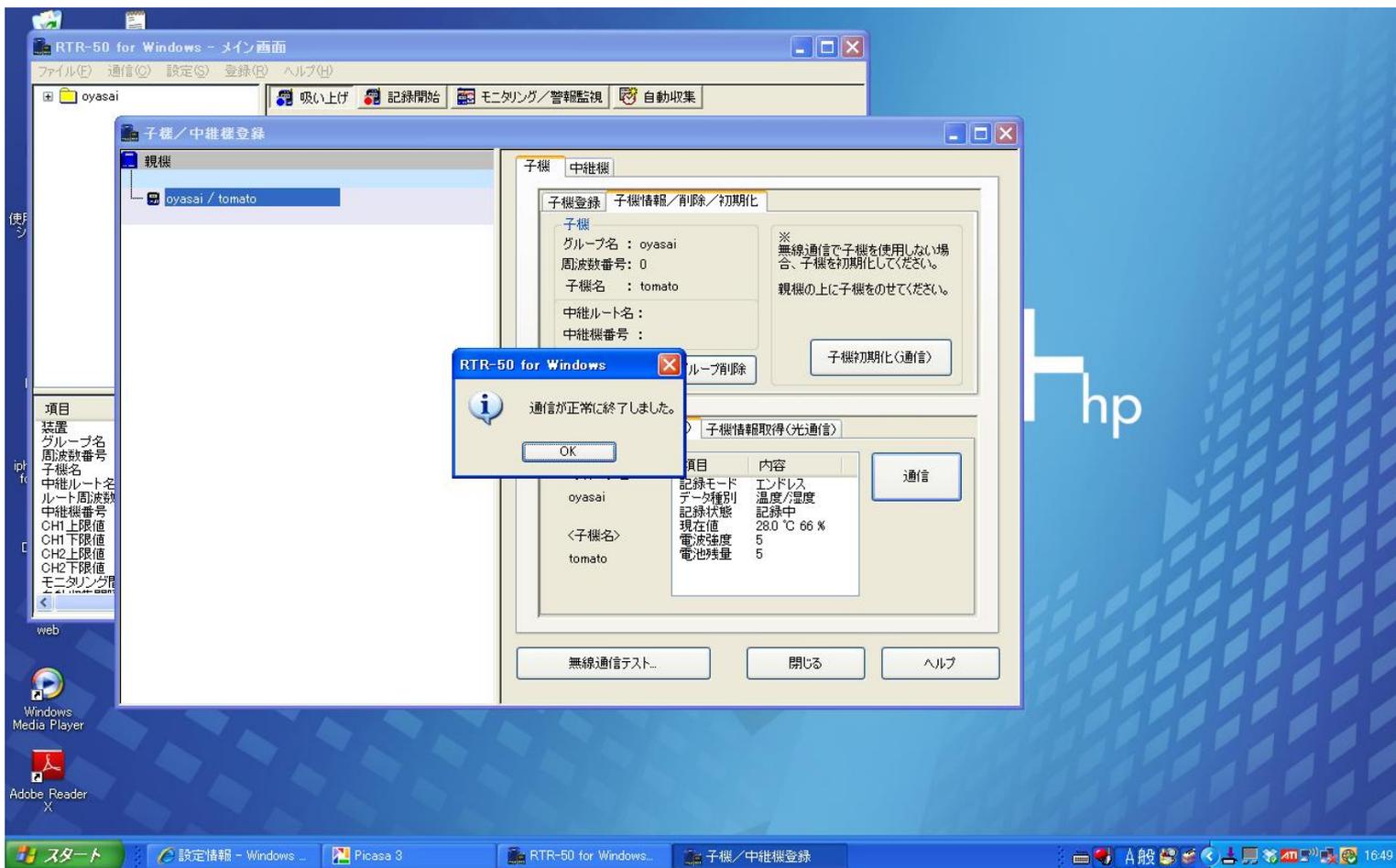
グループ名、子機名、周波数番号(何も入れないと0となります)を入力
新規登録ボタンをクリックします。

子機を親機に載せて通信開始



親機から子機へ、通信を通じて設定情報が記録されます。

登録完了



複数の子機がある場合は、以上の手順を繰り返します。

親機情報の確認

The screenshot displays the 'RTR-50 for Windows - メイン画面' (Main Screen) of the software. The interface is in Japanese and includes several key sections:

- Group List:** A tree view on the left shows a folder named 'oyasai' circled in red.
- Configuration Panel:** The right side contains settings for the selected group:
 - グループ/子機 (Group/Device):** Group name is 'oyasai', device name is blank.
 - 通信方法 (Communication Method):** Radio buttons for '無線' (Wireless) and '光通信' (Optical Communication), with '無線' selected.
 - 吸い上げ条件 (Upload Conditions):** Radio buttons for '全記録データ' (All recorded data) and '吸い上げ時間指定' (Specify upload time), with '吸い上げ時間指定' selected. A value of '1' is entered in the time field.
 - 吸い上げ状況 (Upload Status):** A table with columns for Group Name, Device Name, Start Method, Start Date, and Data Type.
- Properties Table:** A table at the bottom left lists various parameters for the 'oyasai' group, with the first two rows circled in red:

項目 (Item)	内容 (Content)
グループ名 (Group Name)	oyasai
周波数番号 (Frequency Number)	0
子機名 (Device Name)	
中継ルート名 (Relay Route Name)	
ルート周波数番号 (Route Frequency Number)	
中継機番号 (Relay Device Number)	
CH1上限値 (CH1 Upper Limit)	
CH1下限値 (CH1 Lower Limit)	
CH2上限値 (CH2 Upper Limit)	
CH2下限値 (CH2 Lower Limit)	
モニタリング間隔 (Monitoring Interval)	

The Windows taskbar at the bottom shows the Start button, system tray icons, and the time 16:50. The HP logo is visible on the right side of the desktop background.

子機情報の確認

The screenshot displays the 'RTR-50 for Windows - メイン画面' (Main Screen) of the software. The interface is in Japanese and includes a menu bar (ファイル(F), 通信(C), 設定(S), 登録(R), ヘルプ(H)), a toolbar (吸い上げ, 記録開始, モニタリング/警報監視, 自動収集), and a main content area. On the left, a tree view shows a folder 'oyasai' containing a sub-device 'tomato', both highlighted with red circles. Below this is a table of device parameters:

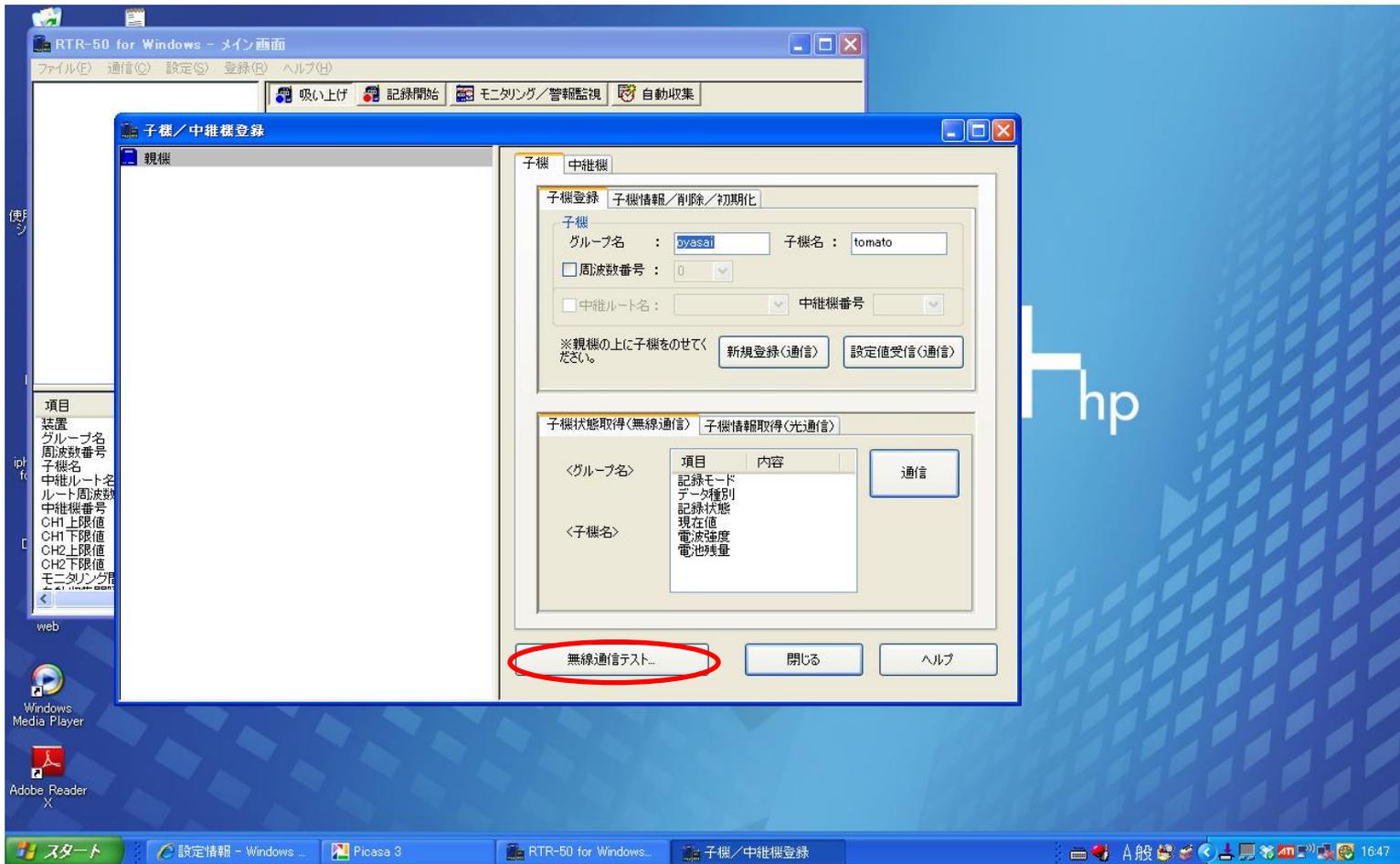
項目	内容
装置	RTR-50
グループ名	oyasai
周波数番号	0
子機名	tomato
中継ルート名	
ルート周波数番号	
中継機番号	
CH1上限値	
CH1下限値	
CH2上限値	
CH2下限値	
モニタリング間隔	---

The main content area shows configuration options for the selected sub-device 'tomato':

- グループ/子機:** グループ名: oyasai, 子機名: tomato
- 通信方法:** 無線, 光通信
- 吸い上げ条件:** 全記録データ, 吸い上げ時間指定 (1 時間)
- 吸い上げ状況:** A table with columns for グループ名, 子機名, 開始方法, 記録モード, 開始日時, 記録間隔.

Buttons at the bottom include '吸い上げ', '詳細設定...', and 'ヘルプ'. The background features a blue grid pattern and the 'hp' logo.

通信テストで確認



設定情報が正しく伝わっているかを確認するため、通信テストを行ないます。

テスト開始

